

レビー小体型認知症 サポートネットワーク京都

DLBSN 京都交流会は、
レビー小体型認知症の病気、医療、介護のこと等について、
ご本人やご家族を中心として、医療・介護専門職等と一緒に学び、
語り合い、理解を深める場です。

【講話】

「もの忘れへの対処法とコミュニケーションのコツ」

レビー小体型認知症サポートネットワーク京都 協力医
京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学教授
成本 迅先生

- 日時■ 2020年1月11日(土) 13:30~16:00
- 会場■ 京都府立医科大学附属病院 臨床講義棟 1階 講義室
- 参加費■ 500円

■ プログラム

- ✚ 講話 ・レビー小体型認知症の基礎講座
- ✚ グループにわかれて交流相談会（専門医・専門職同席）
- ✚ 質疑応答

■ 交流相談会

【レビー小体型認知症サポートネットワーク京都 顧問医】

水野 敏樹先生 京都府立医科大学大学院医学区研究科脳神経内科学教授

【協力医】

近藤 正樹先生 京都府立医科大学大学院医学区研究科脳神経内科学教授

杉本 英造先生 杉本医院 院長（脳神経内科医）

辻 輝之先生 辻 医院 院長（脳神経内科医）

椿 恒雄先生 椿 医院 院長（精神科医）

参加申込書

締め切りは、
1/5（日）です。

下記、ご記入の上、ファックス・メール
または、お電話でお申込みください。
複数人での申し込みの場合は、
参加者人数とお立場が分かるようにお申込み下さい。

(ふりがな) お名前		男・女	年 齢	歳代
ご連絡先	電話：() - 携帯： - -			
メールアドレス	@ 【パソコンから送信するメールが受信できるアドレスでお願い致します。】			
お立場	ご本人・ご家族・医療関係者(医師・看護師・保健師・PT・OT・ST) 介護関係者(CM・施設介護者・ヘルパー・通所サービス)・包括 その他()			
交流会への参加の有無(○印) ・参加した事がある(回) ・初めて参加する				

◆レビー小体型認知症について、ご質問（知りたい事等）があればご記入ください。

(○印でも可)

【症状】・幻視 ・レム睡眠行動障害 ・パーキンソン症状 ・認知機能の変動 ・自立神経障害（便秘等）
・薬に対する過敏性 ・認知機能障害 ・抑うつ症状

【記載例】私には見えない物や人が見えると話した時の対応はどのようにすればいいのか？等

◆交流会のグループ分けについてご希望をお聞かせ下さい。(○印)

①医師に聞きたいことがある ②ケア専門職に聞きたいことがある ③家族同士で悩みを共有したい
④どのグループでも良い

◆交流会の事は何でお知りになりましたか？。(○印)

①案内チラシ ②ホームページ ③医療関係者から ④介護関係者から ⑤その他()

【お願い】欠席される場合は、お手数ですが必ず下記の方法でご連絡をお願い致します。

又、当日の場合は下記電話にご連絡をお願い致します。

お申込み・お問い合わせは

ファックス 075-468-8424 (DLBSN 京都)

メール dlbsn.kyoto.2017@gmail.com

電 話 090-1248-7890 (DLBSN 京都代表：布施)

会場案内

各所でご案内できるように
人の配置や案内を張り付ける等させて
戴きます。



JR「京都駅(正面)」から市バス 4、17、205 系統
(四条河原町・北大路バスターミナル行き)
→「府立医大病院前」下車

阪急電鉄「河原町駅」から市バス 3、4、17、205 系統
→「府立医大病院前」下車

京阪電鉄「三条京阪駅」から市バス 37、59 系統
→「府立医大病院前」下車